



有徳だより

自由と規律

令和8年度 第38号 発行：東京都立板橋有徳高等学校 定時制 教務部

令和8年4月30日発行

第20回入学式

4月7日(火)



4月9日 新入生歓迎会!!



新入生・在校生の皆さんへ 定時制教員一同

〈管理職〉

【校長 佐藤先生より】

あなたの良さに気づき、あなた自身を大切に伸ばしてあげてください。同じようにまわりの人の良さに気づき、大切にしてください。素敵な高校生活を！

【副校長 津田先生より】

「人間到る処青山あり」私が大学を続けようか迷っていた時に同級生から言われた言葉です。今は「人間万事塞翁が馬」と思っています。意味？ 調べてみようw

〈教務・進路部〉

【国語科 S先生より】

本を読みましょう。漫画、携帯小説、ラノベ等々、活字に触れることは、とても大切なことであり、読めば読むほど、人生の糧（かて）になるはずです。

【数学科 K先生より】

新しい一歩は、未来を変える一歩。一歩踏み出せば、見える景色は必ず変わっていきます。焦らず、自分のペースで進んでいこう。いつも応援しています。

【地理歴史・公民科 N先生より】

苦手なこと、やりたくないことから逃げ出さず、積極的に行動してください。やらない後悔よりもやって後悔の方がよいです。皆さんの頑張りを応援します。

【理科 S先生より】

目の前のことに全力で向き合っていれば、きっとその努力はどこかでつながっていきます。皆さん一人ひとりのこれからの挑戦と成長を、心から楽しみにしています。

【保健体育科 N先生より】

誰に対しても感謝を忘れずに。いつも謙虚な気持ちで過ごしていれば自分が困った時にきっと周りが助けてくれると思います。

【音楽科 N先生より】

音楽を愛好する心情を育て、豊かな感性を養いましょう。規則正しい生活をして毎日楽しく生活できることを願っています。

【英語 T先生より】

自分らしく、自分と相手を大切に。いろんなことに挑戦して、たくさん失敗してください。経験があなたを成長させるから。Try new things, make mistakes, and keep growing!

【英語科 I先生より】

「時をまもり、場を清め、何事も中庸で臨む」のが motto です。周りのすべての人や事柄に、感謝の気持ちを常に持って、学校生活を楽しんでください。

〈生活指導部〉

【国語 O先生より】

「何もない。見ればある。」陶芸家・河井寛次郎の言葉です。見えないものに気づくことで世界は広がります。その瑞々しい感受性を大切に。応援しています。

【保健体育科 K先生より】

健康に過ごすためには、まずはベースの体力が必要になってくると思います。積極的に運動（スポーツ）に取り組みましょう。筋トレおすすめです！

【美術科 M先生より】

ARTで世界を変える…本気で思っています。表現をすること、その表現を感じるひとがいて、何かが生まれます。未来を感じるができるように！

【保健室 K先生より】

給食でおなかを満たしてから授業に向かうみんなの姿、毎日うれしい気持ちになる。励ましあって、支えあっていこう！

【相談室 K先生より】

「自立とは、依存先を増やすこと」とあるお医者さんの言葉です。一人で抱えこむことなく、信頼できる人を頼りながら生活してもらえたら嬉しいです。

【相談室 H先生より】

比べるのなら、誰かとではなく、昨日の自分と比べましょう。そうして積み重ねていけば、気が付いたら成長していますよ♪